

## 学校応援プロジェクト 2022年度活動報告 一

### 多摩市立鶴牧中学校「Tsurumaki English Day Camp!」

7月28日(木)、29日(金)にわたり、多摩市立鶴牧中学校で「Tsurumaki English Day Camp!」を実施しました。「Tsurumaki English Day Camp!」は、2日間にわたって英語をふんだんに使い、ゲームを通したコミュニケーション活動をしたり、グループごとに英語劇の発表会を行ったりする活動です。コロナ禍で3年ぶりの実施となりました。3年前の活動ではALTの先生と協働で行いましたが、今回は、学校応援プロジェクトが企画・実施を行いました。

1日目の開会セレモニーでは、生徒のみなさんは少々緊張気味でした。大切なキーワードとして「Are you OK?」「Yes, I'm OK.」を紹介し練習しましたが、すぐには馴染めずなかなか大きな声が出ない様子でした。

1日目最初のアクティビティとして、「異文化理解ゲーム」を行いました。ピサの斜塔はどこにあるか、アメリカ国旗の星の数は何を意味するか、Fish&chipsはどこの料理かなど、外国に関する問題を出題しました。生徒の皆さんにとっては簡単だったようで、クラスメイトと一緒に楽しく答えを選んでいました。

2つ目のアクティビティは班ごとに行う「ジェスチャーゲーム」です。お題をジェスチャーで表現し、誰かが正解したらその単語の英語を教えるというものです。ジェスチャーに試行錯誤しながら、同じ班の仲間と笑いあっている姿が印象的でした。緊張もかなりほぐれてきたようです。

1日目最後のアクティビティは海外ショッピングです。学生が店員役としてアメリカ、イギリス、オーストラリアの3国の有名な食べものの写真を机に並べ、生徒は学校応援プロジェクトオリジナルのお金「チュードル」(中大マスコットキャラクターのチュー王子を用いた紙幣)を



持って思い思いの商品を買うというアクティビティです。お店でのやり取りは全て英語で行います。準備段階では、少し難しいかもしれない…と心配しましたが、グループ内で3年生が1年生をリードし英語を教えてあげるなど、助け合う姿が見られました。ある生徒は最後のお店で店員役の大学生とじゃんけんをして全ての商品を買うなど、楽しんでいる姿が見られ嬉しくなりました。

2日目の開会セレモニーでもキーワードの練習をしました。生徒のみなさんが1日目よりも大きな声で答えてくれたのでとても嬉しかったです。

最初のアクティビティは「私は誰でしょうゲーム」です。これはカードにかかれた絵やCから始まる単語、キャラクターなどあらゆるもののヒントを他のメンバーに与えてそれが何かを当てるゲームです。想像力が試されるので少し難しかったとは思いますがどうにか英語で懸命に伝えようとする姿が印象的でした。

2つ目は「共通点探しゲーム」を行いました。あるお題に対する自分の答えを書いてチーム内でなぜそれを選んだのか、



なぜそれが好きなのかといった事柄を英語で伝え合いました。何気ないことでも英語にしようとするとは言葉が出てこないため苦戦していましたが、大学生がその都度フォローと一緒に英語に直してみるという濃い取り組みができました。

最後は桃太郎の「英語劇」を行いました。各チームで役を決めて、ジェスチャーをつけながら全て英語でチャレンジしてみました。少し恥ずかしがる様子もみられましたが、各チーム個性ある演出でお互いに見合いながら楽しむことができたと思います。ある生徒さんからは「桃太郎役で英語劇をするというとても貴重な経験ができて良かった」と嬉しい感想をいただきました。そして閉会セレモニーの後、生徒さん一人一人と英語でフリートークをして笑顔で見送ることができ学生側もとても満足のいく形で2日間を終えることができました。

今回のプロジェクトは実施時間が長く、参加する生徒のみなさんの学年もクラスも様々だったため、企画や準備の段階で難しい部分もありました。準備・当日の進行では、校長先生をはじめ、鶴牧中学校の先生方にも助言・提案をいただき、より充実したものとなったと思います。笑顔で参加してくださった生徒のみなさん、先生方、ありがとうございました！

